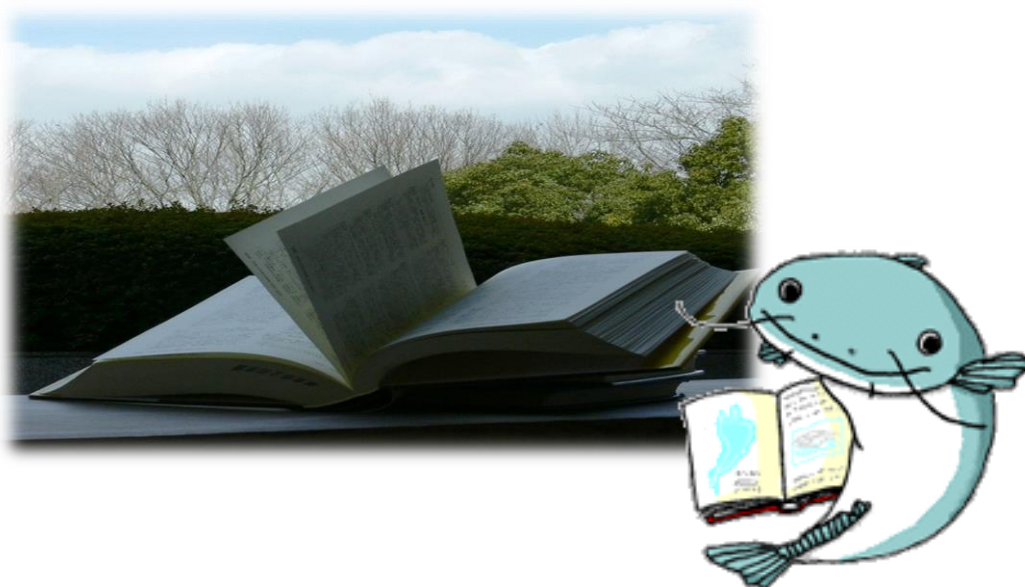


令和7年度利用者アンケート結果報告



1 はじめに

令和7年(2025年)11月14日(金)・11月15日(土)に来館された中学生以上の利用者へ、当館利用アンケートをお願いしました。多くの皆様にご回答いただきましたこと、感謝いたします。ご協力ありがとうございました。

また、このアンケートは、お配りした用紙のQRコードからネット上でご回答いただける「しがネット受付サービス」でも受け付けました。

一部の項目については、令和5年度(2023年度)、令和6年度(2024年度)の2年間の結果と比較を行いました。令和5年は11月10日(金)・11月11日(土)に、令和6年は11月15日(金)・11月16日(土)に、それぞれ実施しています。

2 配布数等

回収数は、しがネット受付サービスでの回答を含みます。

	2023	2024	2025
配布数	866	941	911
回収数	730	782	699
有効回答数	727	770	693

	2023	2024	2025
回収／配布	84.3%	83.1%	76.7%
回答／回収	99.6%	98.5%	99.1%

3 結果報告

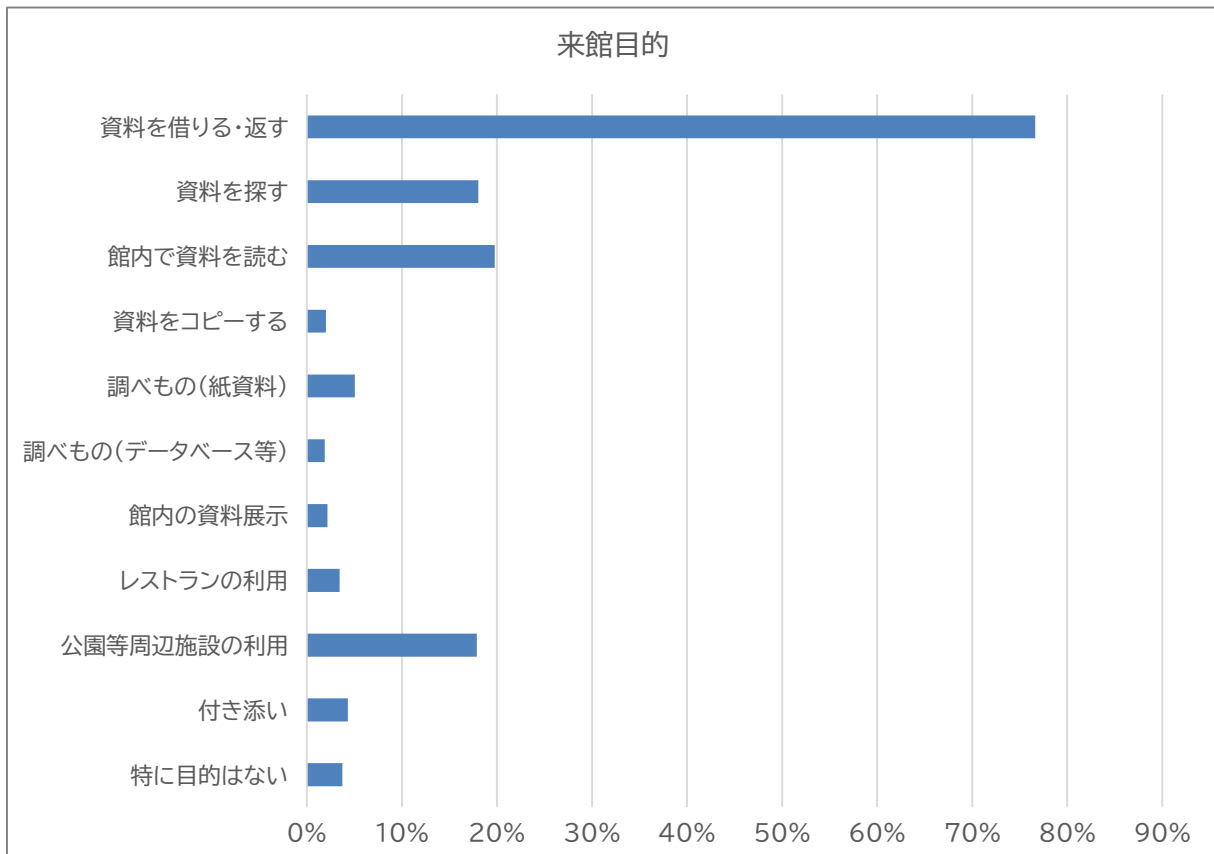
3.1 来館目的(※複数回答)

「資料を借りる・返す」「資料を探す」ために来館される方が大半です。そのほかには、「公園等周辺施設の利用」のために来館される方が多くなっています。

	2024		2025	
	人数	%	人数	%
資料を借りる・返す	612	79.5%	531	76.6%
資料を探す	177	23.0%	125	18.0%
館内で資料を読む	169	21.9%	137	19.8%
資料をコピーする	22	2.9%	14	2.0%
調べもの(紙資料)	37	4.8%	35	5.1%
調べもの(データベース等)	15	1.9%	13	1.9%
館内の資料展示	20	2.6%	15	2.2%
レストランの利用	46	6.0%	24	3.5%
公園等周辺施設の利用	120	15.6%	124	17.9%
付き添い	45	5.8%	30	4.3%
特に目的はない	35	4.5%	26	3.8%
有効回答数	770		693	

※このアンケートの「資料」とは、県立図書館が所蔵する図書・雑誌・新聞などの総称です。

※複数回答の設問のため、各回答ごとに2025年度の全有効回答数に対する割合を示しています。

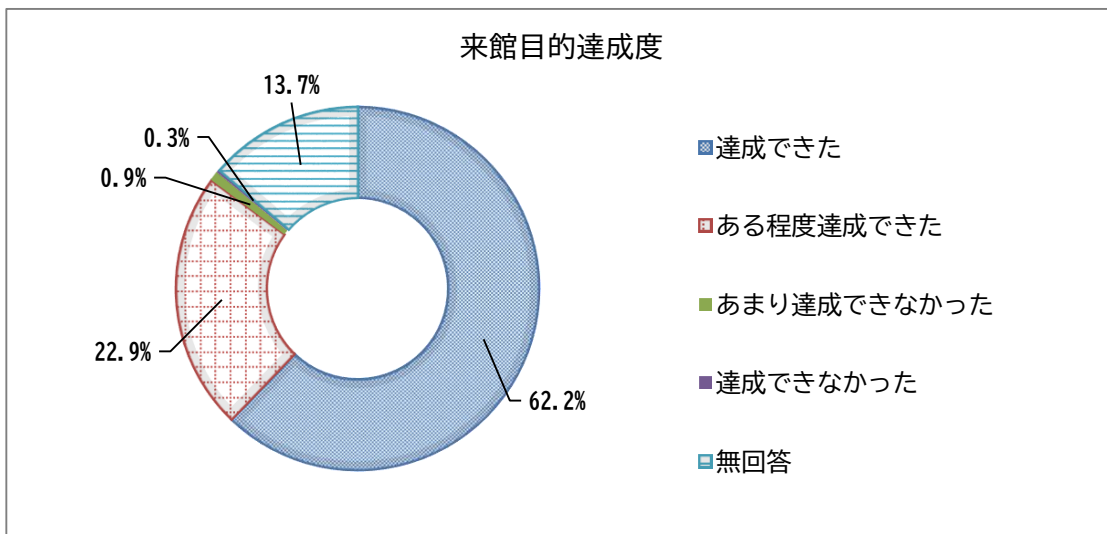


3.2 来館目的達成度

2025年度は約85%の方が「達成できた」「ある程度達成できた」と回答されました。

「あまり達成できなかった」「達成できなかった」との回答は1.2%あり、前年と同程度となっています。

	2024		2025	
	人数	%	人数	%
達成できた	461	59.9%	431	62.2%
ある程度達成できた	211	27.4%	159	22.9%
あまり達成できなかった	7	0.9%	6	0.9%
達成できなかった	3	0.4%	2	0.3%
無回答	88	11.4%	95	13.7%
計	826	100%	693	100%

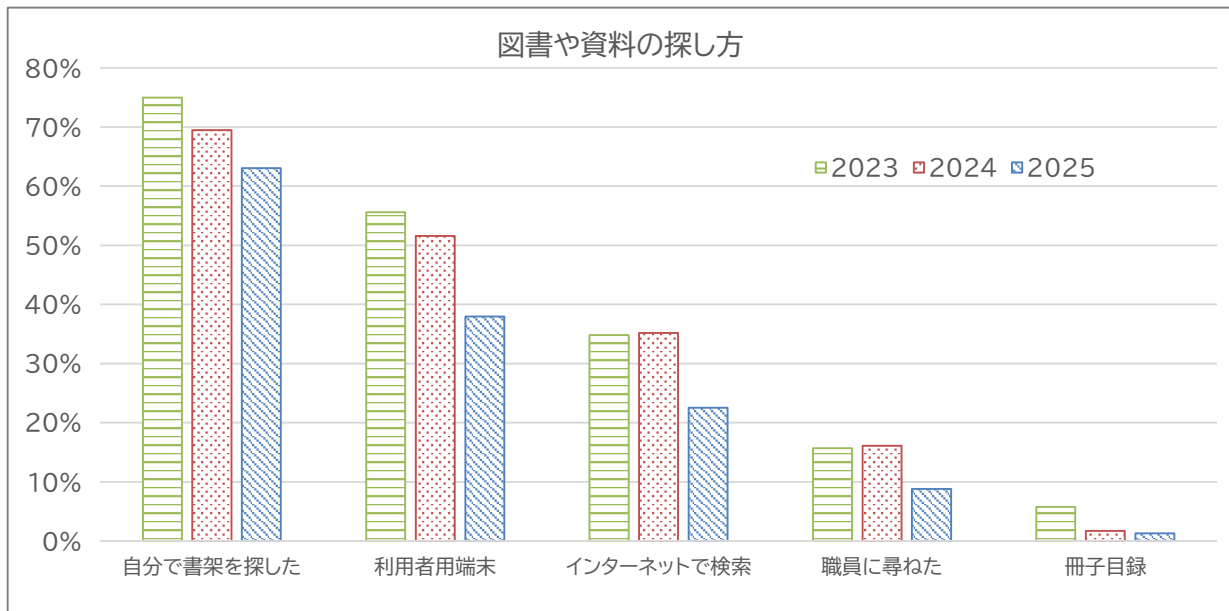


3.3 図書や資料の探し方(※複数回答)

「自分で書架を探した」や「利用者用端末」「インターネット検索」で探す方が多数です。「職員に尋ねた」という方は、それに比べて少なくなっています。お探しの本が見つからないときはお気軽にお尋ねください。
(今年度、設問に変更があったため、前年度・前々年度との比較は参考比較となります)

	2023		2024		2025	
	人数	%	人数	%	人数	%
自分で書架を探した	545	75.0%	535	69.5%	437	63.1%
利用者用端末	404	55.6%	397	51.6%	263	38.0%
インターネット検索	253	34.8%	271	35.2%	156	22.5%
職員に尋ねた	114	15.7%	124	16.1%	61	8.8%
冊子目録	42	5.8%	13	1.7%	9	1.3%
有効回答数	727		770		693	

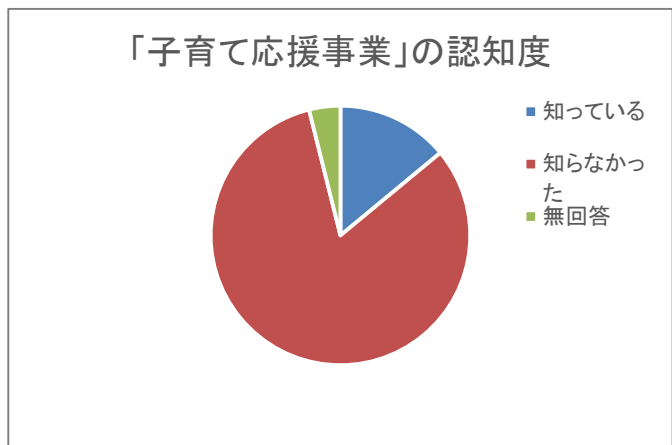
※複数回答の設問のため、各回答ごとに全有効回答数に対する割合を示しています。



3.4 「子育て応援事業」の認知度

今年度から開始した「子育て応援事業」(週1回の託児事業や、子育てと仕事の両立に関する図書の整備)について、ご存じの方は14%でした。

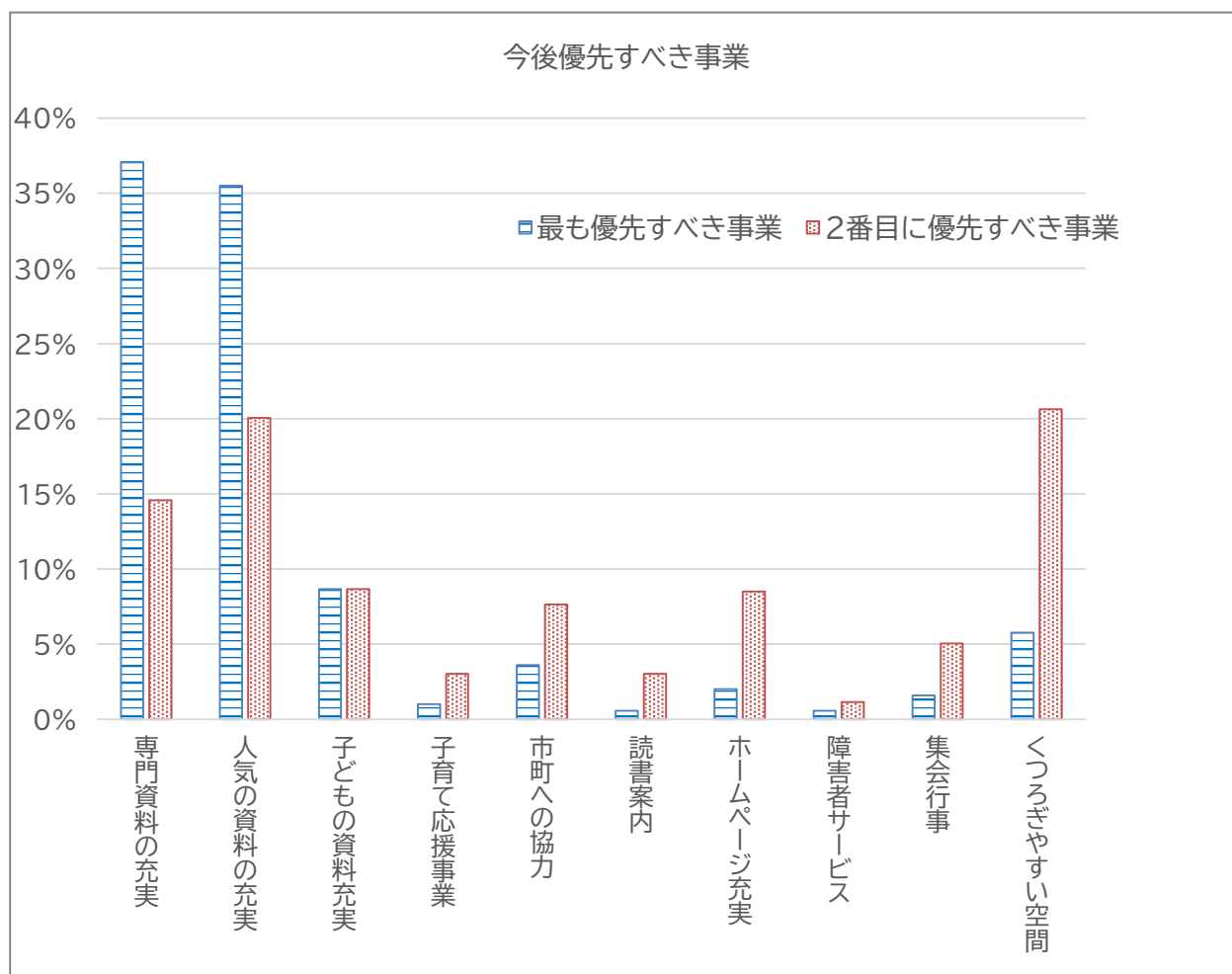
	人数	%
知っている	97	14.0%
知らなかった	569	82.1%
無回答	27	3.9%
有効回答数	693	100%



3.5 県立図書館が今後最も優先して進めていくべき事業

専門的な本や雑誌の充実、人気のある本や雑誌の充実、子どもの本の充実など、蔵書の整備に関わる項目が多く選ばれました。2番目に優先するものとして「くつろぎやすい館内の環境整備」を回答された方も多くありました。これらに次いで「市町図書館への協力・支援」にも支持がありました。県立図書館の役割をご理解いただいていることが分かります。

	最も優先すべき事業		2番目に優先すべき事業		最優先と2番目の合計	
	人数	%	人数	%	人数	%
専門資料の充実	257	37.1%	101	14.6%	358	51.7%
人気の資料の充実	246	35.5%	139	20.1%	385	55.6%
子どもの資料充実	60	8.7%	60	8.7%	120	17.3%
子育て応援事業	7	1.0%	21	3.0%	28	4.0%
市町図書館への協力	25	3.6%	53	7.6%	78	11.3%
読書案内	4	0.6%	21	3.0%	25	3.6%
ホームページ充実	14	2.0%	59	8.5%	73	10.5%
障害者サービス	4	0.6%	8	1.2%	12	1.7%
集会行事	11	1.6%	35	5.1%	46	6.6%
くつろぎやすい空間	40	5.8%	143	20.6%	183	26.4%
無回答数	25	3.6%	53	7.6%	78	11.3%
計	693	100%	693	100.0%		



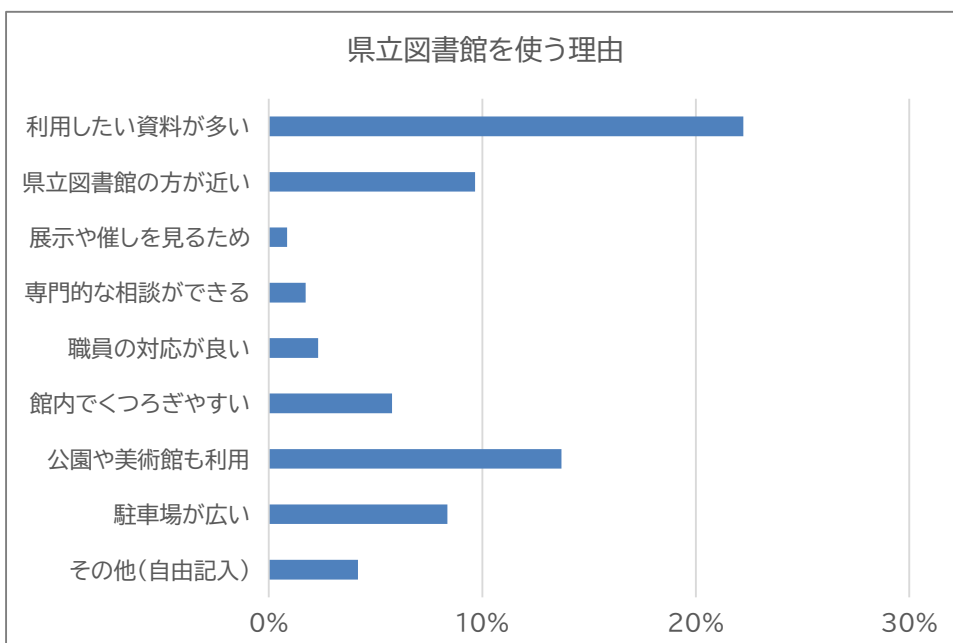
3.6 市町立図書館の利用状況

4割弱の方が、お住まいの市町立図書館も利用されています。

	2023		2025	
	人数	%	人数	%
利用している	296	40.7%	246	35.5%
利用していない	397	54.6%	410	59.2%
無回答	34	4.7%	37	5.3%
計	727	100%	693	100%

3.7 市町も利用している方が、県立図書館を利用している理由(複数回答)

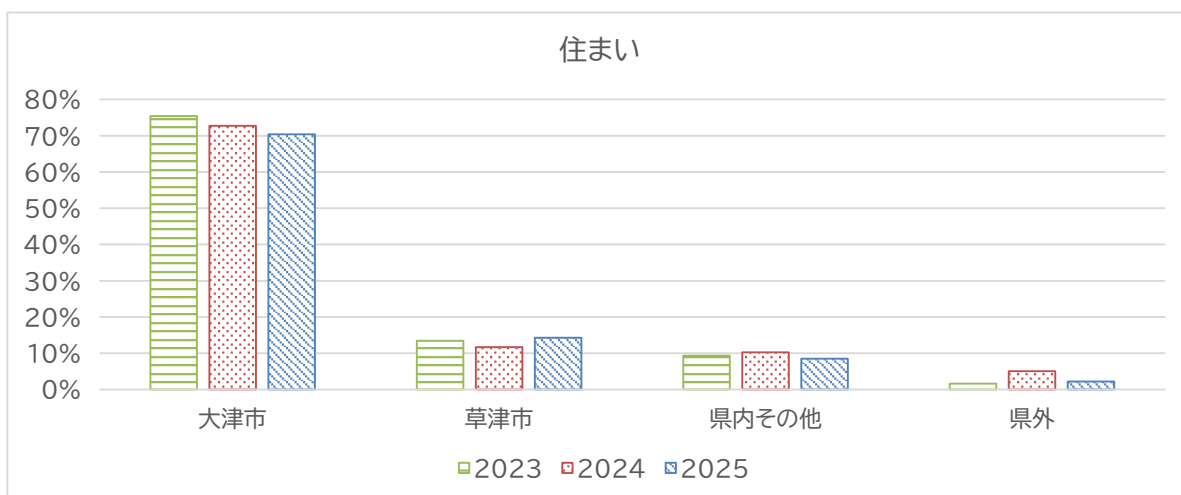
	人数	%
利用したい資料が多い	154	22.2%
県立図書館の方が近い	67	9.7%
展示や催しを見るため	6	0.9%
専門的な相談ができる	12	1.7%
職員の対応が良い	16	2.3%
館内でくつろぎやすい	40	5.8%
公園や美術館も利用	95	13.7%
駐車場が広い	58	8.4%
その他(自由記入)	29	4.2%
有効回答数	693	100%



3.8 住まい

隣接地域の大津市・草津市にお住まいの方が多くを占めています。

	2023		2024		2025	
	人数	%	人数	%	人数	%
大津市	548	75.4%	560	72.7%	488	70.4%
彦根市	2	0.3%	8	1.0%	3	0.4%
長浜市	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%
近江八幡市	6	0.8%	4	0.5%	2	0.3%
草津市	98	13.5%	90	11.7%	99	14.3%
守山市	11	1.5%	8	1.0%	11	1.6%
栗東市	20	2.8%	22	2.9%	13	1.9%
甲賀市	13	1.8%	10	1.3%	7	1.0%
野洲市	2	0.3%	5	0.6%	4	0.6%
湖南市	9	1.2%	13	1.7%	12	1.7%
高島市	1	0.1%	2	0.3%	2	0.3%
東近江市	1	0.1%	4	0.5%	3	0.4%
米原市	0	0.0%	0	0.0%	2	0.3%
日野町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
竜王町	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%
愛荘町	2	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
豊郷町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
甲良町	0	0.0%	2	0.3%	0	0.0%
多賀町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
県外	12	1.7%	39	5.1%	15	2.2%
無回答	1	0.1%	2	0.3%	32	4.6%
計	727	100%	770	100%	693	100%



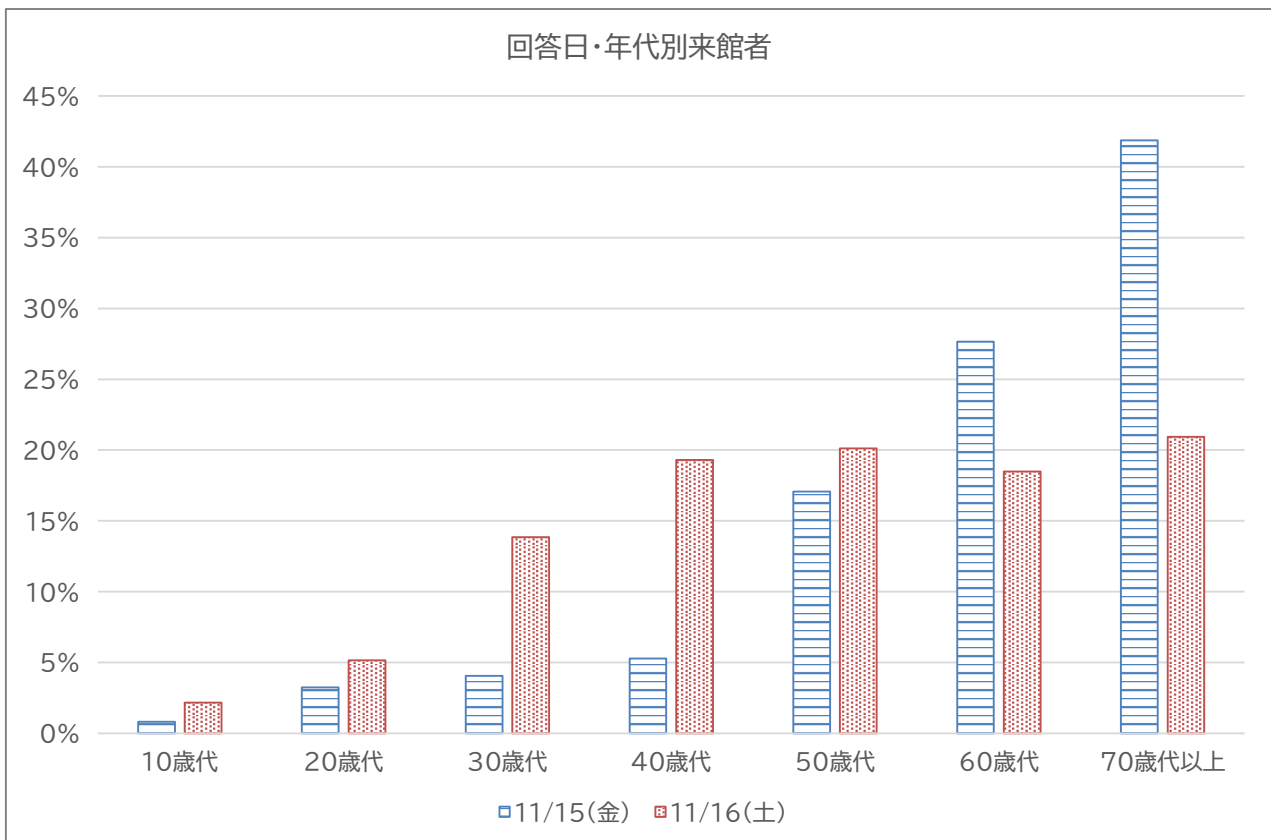
3.9 年齢

平日は60代以上の方が6割を占めています。

休日は30代、40代の方々の利用が平日に比べて増加しています。

回答日・年代別集計

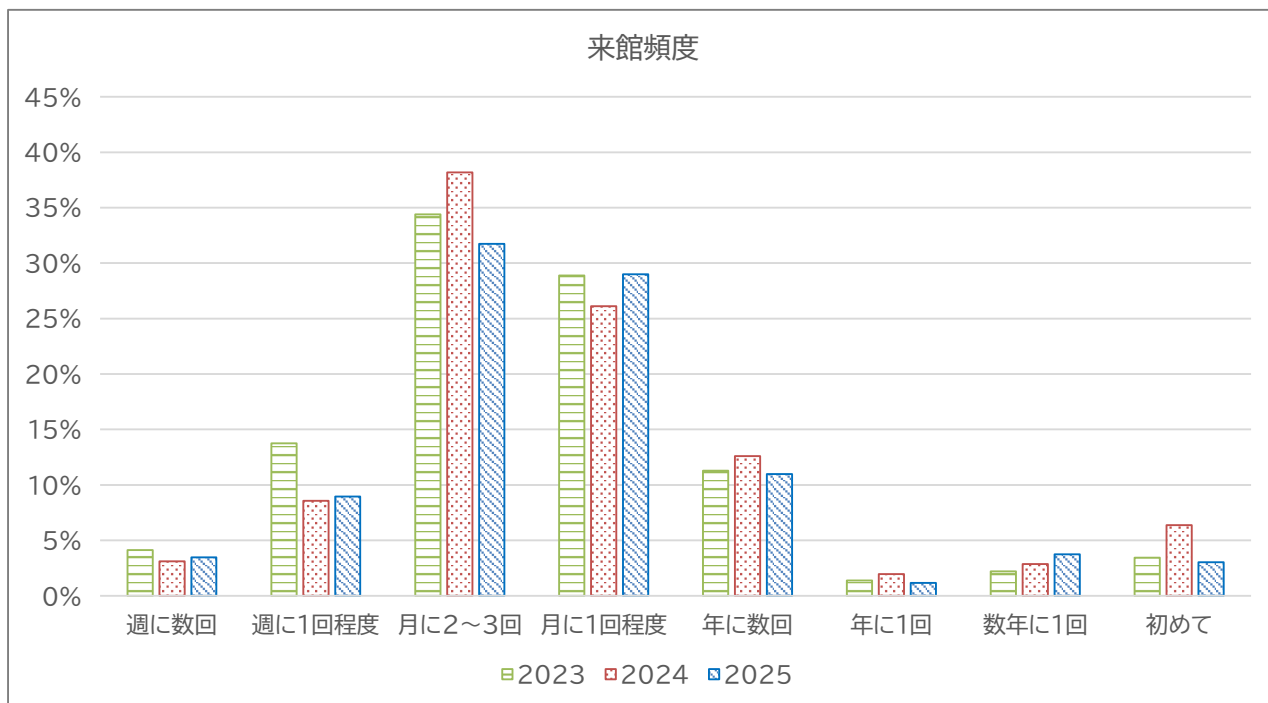
	2日間合計		11/14(金)		11/15(土)	
	人数	%	人数	%	人数	%
10歳代	10	1.4%	2	0.7%	8	1.9%
20歳代	27	3.9%	8	2.9%	19	4.6%
30歳代	61	8.8%	10	3.6%	51	12.2%
40歳代	84	12.1%	13	4.7%	71	17.0%
50歳代	116	16.7%	42	15.2%	74	17.7%
60歳代	136	19.6%	68	24.6%	68	16.3%
70歳代以上	180	26.0%	103	37.3%	77	18.5%
無回答	79	11.4%	30	11%	49	11.8%
計	693	100%	276	100%	417	100%



3.10 来館頻度

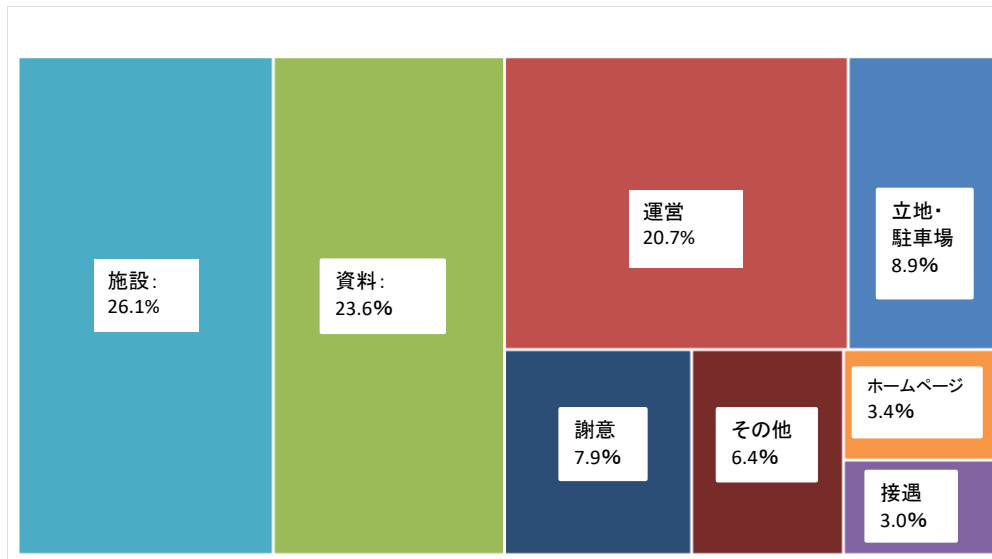
過去3年において、ほぼ半数の方が「月に2～3回」以上来館されています。

	2023		2024		2025	
	人数	%	人数	%	人数	%
週に数回	30	4.1%	24	3.1%	24	3.5%
週に1回程度	100	13.8%	66	8.6%	62	8.9%
月に2～3回	250	34.4%	294	38.2%	220	31.7%
月に1回程度	210	28.9%	201	26.1%	201	29.0%
年に数回	82	11.3%	97	12.6%	76	11.0%
年に1回	10	1.4%	15	1.9%	8	1.2%
数年に1回	16	2.2%	22	2.9%	26	3.8%
初めて	25	3.4%	49	6.4%	21	3.0%
無回答	4	0.6%	2	0.3%	55	7.9%
計	727	100%	770	100%	693	100%



自由記入欄からのご意見

有効回答数693のうち、203名の方が、自由記入欄にご意見を書いてくださいました。とりわけ、施設・資料・運営に関して多くのご意見をいただきました。ご意見を多くいただいた項目を中心に、図書館からおこたえします。



●施設について

①自習スペース・読書スペース

「読書スペースや自習スペースが飲み物可の状態できつろげる場を提供してほしい」
「学生や社会人の自習スペースの充実」

図書館資料を使っただけのご利用を優先するため、ご自分の本のみを使っただけの自習スペースは設けていませんが、参考資料室には調べものをするための机と椅子を設置しています。ご意見を受けて、参考資料室にキャレルデスクを1台増設し、一般資料室の椅子の台数も増やしました。

また、飲み物については、県立図書館は資料保存の役割を担っていることから、万一の事故により資料が汚損することを防ぐため、館内では飲食禁止としています。（資料がある場所以外での水分補給は可能です。）ご協力をお願いいたします。

なお、館内にはCafe Frank'y（カフェ・フランキー）があり、貸出し手続き済の資料は持ち込んで読んでいただけます。

②こどもと座って本を読める場所

「児童室へよく来ますが、座って本を読める椅子が増えれば良いなと思います」
「小さな子供がすわって本を読んであげるスペースがあれば助かります」

昨年度から、1階談話室に「おひぎでだっこ」絵本コーナーを設けました。靴を脱いであがることのできるフロアマットがあり、おとなも子どもも一緒に本を楽しんでいただけます。今年度は更に、「子育て応援事業」により、育児と仕事の両立や育児休業からの復帰に関する図書も同じ場所でご覧いただけるよう整備しました。

また、今回のご意見をうけて、児童室にも机と椅子を増設しました。どうぞご利用ください。

③ソファ・カゴ・ロッカー等の改善

「ソファ等の経年劣化を感じます」「いすの改善 全体的に古くて疲れやすい」
「ロッカーでカギの故障等で利用できない数が多い→不便と思う」
「最近、カゴの劣化がひどいと思います」
「建物や敷地内の設備の劣化が目立つので修繕・管理をもう少し力を入れてほしいです」

ご意見を受けて、1階談話室のソファにカバーをかけ、少しでも美しくなるよう改善を図りました。また、カゴの補充も行いました。

ロッカーやその他の施設についても、計画的に改善に努めています。公園内の環境については、所管の公園管理事務所にもいただいたご意見を共有し、快適にご利用いただけるよう努めます。

●資料について

①人気のある図書の充実

「人気のある本をできるだけタイムリーによみたいので冊数を増やしてほしい」
「予約の本の回転が遅い」
「人気の本等、1冊しかないものが多く、順番待ちが長いことがある」

人気のある本については、100件以上の予約が入ることも多く、貸出しまでに時間がかかっています。お待たせして申し訳ありません。

皆様の多種多様な「知りたい」に将来にわたってお応えするためには、あらゆる分野の資料収集が必要不可欠です。そのため、同一資料の複数冊の購入を控えて、できるだけ多種の資料を揃えるよう努めています。より豊かな蔵書構成を維持するための取り組みですので、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、少しでも多くの方にご利用いただけるよう、予約の入っている資料については、1日でも期限が過ぎたらご連絡しています。期限を守ってのご利用をお願いします。

②専門書の充実

「流行の本（小説・エッセイ）は、市図書館にまかせて、より専門的な本を充実させて欲しい」
「新刊本の充実（ある特定分野でも最新の知識が知りたいので新しい本をもっと入れて欲しいです）」
「京都や他の地域に比べ専門書が充実している。本当に助かっている」

県立図書館の蔵書構成方針では、「滋賀県民のあらゆる資料要求に応える」ために、県内の市町立図書館を利用する県民に対しても、市町立図書館の資料提供を支えることを通じて「誰もが必要とする資料・情報を図書館から確実に入手できるよう」取り組んでいます。そのため選書の際には、市町立図書館だけでは整備できない専門的な本や雑誌の充実に重点を置きながら、一般図書や児童書、郷土資料、雑誌、読書バリアフリー資料、新聞、マイクロフィルムなどを幅広く収集しています。

これからも「ここに来れば必要な資料がある」と信頼していただける施設であり続けられるよう、蔵書の充実に努めます。また、直接ご来館いただくのが難しい方も、市町立図書館を通じて県立図書館の蔵書を利用することができます。市町立図書館のカウンターでご相談ください。

③雑誌の充実

雑誌『Nature』が久しく購入が中絶されているので、再度Natureの購入を行って貰いたい。他に、『Science』等の世界的科学専門誌を読むことができるようにして貰いたい。

ご要望ありがとうございます。『Nature』のような外国雑誌は、図書館のような法人契約の場合、購読料が年間数百万円に達することが一般的であり、当館の予算では継続的な購入が困難な状況です。

国内刊行雑誌についても、物価高により購読料が高騰している雑誌が多く、雑誌タイトル数を維持するのは容易ではないのが現状ですが、今後もできるだけ多種多様な雑誌を提供できるよう、予算確保の努力を続けてまいります。

●運営について

①開館日・開館時間

「休館日がもう少し少なければ良いと思います」
「図書館開館日を増してほしい（休館日多すぎる）」

県立図書館では、直接来館される方へのサービスとともに、市町立図書館を通じての資料の貸出しにより、全ての県民の方を対象とした図書館サービスを展開しています。全県民へのサービスを発展させていくためには、将来的な利用を見据えた幅広い分野の資料の収集と保存が最も重要であると考えています。

平成20年度（2008年度）から、従来の月曜日に加えて火曜日も休館し、開館にかかる経費（光熱費や人件費）をきりつめることにより、資料収集を最優先し、図書購入費を確保する努力をしています。

直接来館される利用者のみなさまには、ご要望にお応えできず申し訳ありませんが、今後も全ての県民の皆さまの「知りたい」「学びたい」に応えるため、資料の収集と提供を基本とした図書館サービスに努めますので、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

②大津市立図書館・草津市立図書館への返却・駅などへのブックポストの設置

「県立図書館で借りた本を（大津）市立図書館に返却することが出来たらうれしい」
「返却は瀬田駅で返却できるようにしてください。これは本当にお願ひしたいです」

県立図書館では、県内在住のすべての方に対してサービスを提供しています。このため、遠方にお住まいの方が返却のためだけに来館しなくてもすむよう、市町立図書館の窓口でスタッフに直接手渡していただくことで、当館の資料の返却ができるようにしています。ただ、当館の近隣（大津市・草津市）にお住まいの方については、お手数をおかけして誠に申し訳ありませんが、当館まで直接ご返却いただくようお願いしています。閉館時には玄関左のブックポストに返却できます。何卒ご協力をお願いいたします。

③読書通帳の導入

「読書手帳（通帳）を使ってほしい（読書記録を残せるもの）」

県立図書館では、利用者の読書情報は高度なプライバシーに属する情報であることから、資料返却後即時に消去しています。預金通帳タイプの読書通帳については、貸出情報を別サーバーに転送して活用する必要があり、個人情報の厳重な保護の観点から、導入は考えておりません。同じ考え方から、マイライブラリーにも返却後の図書の履歴については残さないこととしています。ご理解いただきますようお願い申し上げます。なお、館内の利用者用端末からは、貸出票（現在借りている本の一覧シート）を印刷できますのでご利用ください。

●その他

「小さい子がいると、自分自身の本がかりにくい（フロアが異なること、本の返却場所が異なること）と感じたことがあるので、それが改善されると、子連れもより活用しやすいのかな…と思いました。」

当館はワンフロアではないため、移動などでご不便をおかけしています。少しでもゆつくりと本をお楽しみいただけるよう、毎週水曜日に『図書館 託児サービス』を実施中です。有資格者の保育士がお子さまを大切にお預かりしますので、その間、どうぞ心ゆくまで読書の時間をお過ごしください。詳細は館内チラシをご覧ください。

なお、このことについて「子どもの泣き声が気になるので、職員の方は管理を徹底してほしい」とのご意見もいただいています。泣いている子への対応は保育委託先とも協議し、改善を図っています。滋賀県では、子ども・子育てに優しい環境づくりに取り組んでいます。皆さまにも暖かく見守っていただけるよう、ご理解をお願いします。

「大きな声でタイトル等言ってほしくない」

従来から、個人情報についてはみだりに他の方に知られることがないよう、注意しておりましたが、不十分でした。申し訳ありませんでした。今後も、読書の秘密を守ることには一層気をつけてまいります。

「検索テーマに対して、新刊順で、当図書館の所蔵の有無もわかるリストを提供してほしい」

利用者用の検索機（館内・ウェブとも）では、図書館に所蔵している本だけしか検索できませんが、業務用端末では、本の選定などのため、未所蔵図書も含むすべての新刊図書のデータを蓄積しています。参考資料室では、未所蔵図書も含むリストを提供できますのでご相談ください。（実費として片面印刷 1 枚につき 1 0 円かかります）

● 10年後の県立図書館に望むこと

10年後の県立図書館について、多くのご意見をいただきました。今の良さを保ちつつ、もっと良い図書館になってほしいというご期待をしっかりと受け止めて、今後のあり方を検討していきます。

● 居心地の良い空間

「現在と変わらず、週に5日間は開館してほしい。周囲の木々の美しさも滋賀県立図書館の大きな魅力なので、維持してもらいたい。」

「自由な「知」の空間、いごこちの良いところ、一日中いたくなるようなところ。」

「開放感のある閲覧スペースや自習スペースがあり、さまざまな世代が用途に応じて楽しめる空間であってほしい。子どもがのびのび絵本を楽しめるコーナーや司書の方のおすすめコーナーなど目的別にわかりやすく区切られてるとよい。」

「館内の環境整備に力を入れてくつろぎ易い集会行事を多く取り入れ、ワクワク感がある図書館になってほしい。」

● 立地・アクセス（交通手段）の改善

「クルマを手ばなしたため来館手段がバスになる。もっとバスの便数が増えてほしい。現在地は自然に恵まれ良いところだが私にとってはとても不便。図書館のため転居するわけにもいかないし」

● 蔵書の充実

「どこの図書かにも負けないくらい、たくさん本をぞうししてほしい」

「自分で本棚から本を選ぶ方法が充実 見て手に取ってえらびたい」

「蔵書がたくさんあって探している図書がすぐに見つかる利用度の高い図書館であってほしい」

「本にかこまれてくつろげる場所 困った時に調べ物が出来る場所」

● 現状維持

「10年後も、今と同じように気軽に立ち寄れ、ゆったり、本を探することができる図書館であってほしいです。」

● デジタル化

「電子書籍やオーディオブックなどのデジタルコンテンツでより多くの書籍が読めるようになってほしい」

最後に

・今回も含めた毎年のアンケートは、取りまとめたうえで、全職員が必ず目を通して
います。

そのうえで何ができるのかを話し合い、運営・施設などにおいて少しずつですが改善するようつとめています。

・いただいたご意見は、職員それぞれの問題として受け止めるよう情報共有を行いました。

・その他、疑問やご要望があれば、いつでもカウンターにいる職員にお声がけください。

・今回の自由記入欄でも、図書館への応援メッセージをたくさんいただき、とても励みになりました。

今後も県民の皆様に寄り添う図書館であるよう、県内の公共図書館と共に歩んで
いきたいと思います。

アンケートへのご協力ありがとうございました。